



## 令和5年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和4年7月29日

上場会社名 名工建設株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 1869 URL <https://www.meikokensetsu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松野 篤二  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 高松 一郎 TEL 052-589-1501  
 四半期報告書提出予定日 令和4年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和5年3月期第1四半期の連結業績（令和4年4月1日～令和4年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和5年3月期第1四半期	18,167	△5.7	1,171	△8.7	1,381	△4.6	958	△23.2
令和4年3月期第1四半期	19,257	0.7	1,283	15.8	1,447	13.8	1,249	43.4

(注) 包括利益 令和5年3月期第1四半期 809百万円 (△31.0%) 令和4年3月期第1四半期 1,173百万円 (46.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和5年3月期第1四半期	37.99	—
令和4年3月期第1四半期	49.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
令和5年3月期第1四半期	94,974	60,134	63.1	2,372.97
令和4年3月期	96,159	59,704	61.9	2,356.06

(参考) 自己資本 令和5年3月期第1四半期 59,902百万円 令和4年3月期 59,475百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和4年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
令和5年3月期	—	—	—	—	—
令和5年3月期（予想）	—	15.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

5年3月期の期末配当につきましては、未定としております。

### 3. 令和5年3月期の連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	40,000	0.4	2,100	△38.3	2,250	△37.1	1,650	△42.3	65.36
通期	82,000	△1.2	4,500	△35.8	4,800	△34.4	3,300	△37.8	130.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	令和5年3月期1Q	27,060,000株	令和4年3月期	27,060,000株
② 期末自己株式数	令和5年3月期1Q	1,816,192株	令和4年3月期	1,816,192株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	令和5年3月期1Q	25,243,808株	令和4年3月期1Q	25,243,873株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	9
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	9
4. 補足情報	
(1) 部門別受注高比較表 (連結) .....	10
(2) 部門別売上高比較表 (連結) .....	10
(3) 部門別繰越高比較表 (連結) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、社会経済活動が正常化に向かいつつあるものの、依然として感染収束には至っておらず、ウクライナ情勢によって生じた地政学リスクや、これに伴う金融資本市場の不安定な変動などの懸念材料もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、民間建設投資において、アフターコロナを見据えた設備投資意欲の向上、また、国土強靱化計画等を背景とする関連予算の執行により、公共建設投資は一定の底堅さがありますが、受注競争の激化や建設資材の価格高騰等の影響もあり、厳しい事業環境が続いており、先行きについては引続き注視が必要な状況となっております。

このような情勢下、当社グループは第18次経営計画において3つの経営目標「信頼」「競争力」「実行力」を掲げ、「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し課題解決に取り組んできました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は18,167百万円（前年同期比 1,089百万円減少）となりました。利益におきましては、営業利益が1,171百万円（前年同期比 111百万円減少）、経常利益は1,381百万円（前年同期比 66百万円減少）で親会社株主に帰属する四半期純利益は958百万円（前年同期比 290百万円減少）となりました。

なお、当社グループの主たる事業であります建設事業は、工事の完成引渡しが多下半期、特に第4四半期に偏るといった季節的変動要因があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設事業)

当第1四半期連結累計期間については、完成工事高は前年同期比1,061百万円減少（△5.5%）の18,210百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比10百万円減少（△0.5%）の2,342百万円となりました。

#### (不動産事業等)

当第1四半期連結累計期間については、兼業事業売上高が前年同期比89百万円減少（△23.0%）の300百万円となったことなどに伴い、セグメント利益は前年同期比70百万円減少（△52.7%）の63百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ現金預金が10,167百万円増加、投資有価証券が483百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が11,615百万円減少したことなどにより1,185百万円減少して94,974百万円となりました。

負債につきましては、未成工事受入金が1,440百万円増加しましたが、賞与引当金が1,857百万円減少、未払法人税等が1,054百万円減少したことなどにより、1,615百万円減少の34,839百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が162百万円減少しましたが、利益剰余金が580百万円増加したことなどにより、430百万円増加の60,134百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今年度通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の連結業績予想については令和4年5月12日に公表しました通りであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	24,690	34,857
受取手形・完成工事未収入金等	17,514	5,898
契約資産	22,304	21,721
電子記録債権	4	186
未成工事支出金	102	215
その他の棚卸資産	271	270
その他	1,942	2,160
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	66,829	65,309
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	6,833	6,725
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	790	737
土地	3,735	3,732
建設仮勘定	—	0
有形固定資産合計	11,359	11,196
無形固定資産		
ソフトウェア	220	222
その他	22	22
無形固定資産合計	242	244
投資その他の資産		
投資有価証券	17,293	17,776
その他	476	487
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	17,728	18,223
固定資産合計	29,330	29,664
資産合計	96,159	94,974

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和4年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,080	8,084
電子記録債務	6,567	6,024
短期借入金	1,318	718
未払法人税等	1,542	488
未成工事受入金	1,418	2,859
完成工事補償引当金	128	127
賞与引当金	2,409	551
役員賞与引当金	60	3
その他	5,421	7,030
流動負債合計	27,947	25,888
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	2,014	2,514
繰延税金負債	1,770	1,667
退職給付に係る負債	1,930	1,988
その他	792	781
固定負債合計	8,507	8,951
負債合計	36,454	34,839
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,594	1,594
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	49,779	50,359
自己株式	△949	△949
株主資本合計	52,247	52,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,655	6,492
退職給付に係る調整累計額	572	581
その他の包括利益累計額合計	7,228	7,074
非支配株主持分	228	231
純資産合計	59,704	60,134
負債純資産合計	96,159	94,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
売上高	19,257	18,167
売上原価	16,769	15,760
売上総利益	2,487	2,406
販売費及び一般管理費	1,204	1,234
営業利益	1,283	1,171
営業外収益		
受取利息	-	0
受取配当金	153	176
受取地代家賃	19	20
その他	6	27
営業外収益合計	179	223
営業外費用		
支払利息	12	13
その他	2	0
営業外費用合計	15	14
経常利益	1,447	1,381
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	388	22
特別利益合計	388	22
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	-	1
その他	0	-
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	1,835	1,402
法人税等	587	439
四半期純利益	1,248	962
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,249	958

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)
四半期純利益	1,248	962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	△162
退職給付に係る調整額	6	9
その他の包括利益合計	△74	△152
四半期包括利益	1,173	809
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,175	805
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,873	383	19,257	—	19,257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	398	6	405	△405	—
計	19,272	390	19,662	△405	19,257
セグメント利益	2,353	134	2,487	△1,204	1,283

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,204百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,204百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「建設事業」の売上高が809百万円増加し、セグメント利益が91百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,890	277	18,167	—	18,167
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319	23	343	△343	—
計	18,210	300	18,511	△343	18,167
セグメント利益	2,342	63	2,406	△1,234	1,171

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,234百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,234百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別受注高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
		%		%		%
土木	12,595	68.7	9,236	74.3	△ 3,358	△ 26.7
建築	5,746	31.3	3,201	25.7	△ 2,544	△ 44.3
計	18,341	100.0	12,438	100.0	△ 5,903	△ 32.2
官公庁	5,411	29.5	2,410	19.4	△ 3,000	△ 55.5
民間	12,929	70.5	10,027	80.6	△ 2,902	△ 22.4
計	18,341	100.0	12,438	100.0	△ 5,903	△ 32.2

(2) 部門別売上高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
完成工事高		%		%		%
土木	14,225	75.4	13,969	78.1	△ 256	△ 1.8
建築	4,648	24.6	3,921	21.9	△ 727	△ 15.6
計	18,873	100.0	17,890	100.0	△ 983	△ 5.2
官公庁	4,709	25.0	4,791	26.8	81	1.7
民間	14,164	75.0	13,099	73.2	△ 1,064	△ 7.5
計	18,873	100.0	17,890	100.0	△ 983	△ 5.2
兼業事業売上高	383	—	277	—	△ 106	△ 27.7
総売上高	19,257	—	18,167	—	△ 1,089	△ 5.7

(3) 部門別繰越高比較表 (連結)

(単位 百万円)

区分	令和4年3月期		令和5年3月期		比較増減	増減率
	第1四半期	構成比	第1四半期	構成比		
		%		%		%
土木	53,392	78.8	49,940	75.6	△ 3,451	△ 6.5
建築	14,394	21.2	16,116	24.4	1,722	12.0
計	67,786	100.0	66,057	100.0	△ 1,728	△ 2.6
官公庁	22,277	32.9	20,834	31.5	△ 1,443	△ 6.5
民間	45,508	67.1	45,223	68.5	△ 285	△ 0.6
計	67,786	100.0	66,057	100.0	△ 1,728	△ 2.6